記入例

日本人と外国人の婚姻の場合

婚　姻　届

令和 2 年 5 月 1 日 届出

届出日を記入
（郵送の場合は記入日）

大 使
総領事 殿

受理 令和 年 月 日 第 号			

書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票	住民票	通知

スペイン等の外国の方式で婚姻が成立している場合、A3書式右側の「証人」欄の記入は不要です。

		夫になる人	妻になる人
	（フリガナ）		ニホン　ショウコ
(1)	氏名	氏 ロペスペレス　名 アントニオ 外国籍の方は「西暦」で記入	氏 日本　名 省子
	生年月日	西暦1987 年 8 月 7 日	和暦で記入 平成2 年 5 月 9 日
	住所	スペイン国マドリード県マドリード市 セラーノ通り109番2階A	同左
(3)	本籍（外国人のときは国籍を書いてください）	スペイン国 番地 番	東京都千代田区霞が関二丁目 2 番地 番
	筆頭者の氏名		日本　太郎
	父母及び養父母の氏名 続き柄 （右記の養父母以外にも養父母がいる場合にはその他の欄に書いてください）	父 ロペスガルシア、カルロス　続き柄 母 ペレスサンチェス、イサベル　二男 養父　続き柄 養母　養子	父 日本　太郎　続き柄 母 公子　長女 養父　続き柄 養母　養女
(4)	婚姻後の夫婦の氏、新しい本籍	□夫の氏 □妻の氏	新本籍（左の☑の氏の人がすでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください） 東京都港区六本木三丁目4 番地 番
(5)	同居を始めたとき	令和元年 年１０月	（結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください）
(6)	初婚・再婚の別	☑初婚 再婚（□死別 □離別 年 月 日）	☑初婚 再婚（□死別 □離別 年 月 日）
(7)	同居を始める前の夫婦のそれぞれの世帯のおもな仕事と	夫☑ 妻 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 夫 妻 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 夫 妻 3. 企業・個人商店等（官公庁は除く）の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5） 夫 妻 4. 3にあてはまらない常用勤務者世帯及び会社団体の役員の世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5） 夫 妻☑ 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 夫 妻 6. 仕事をしている者のいない世帯	
(8)	夫婦の職業	（国勢調査の年… 年…の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください） 夫の職業	妻の職業

記入不要

本籍地はハイフン(-)等を使わず戸籍通りに記入。
×霞が関2-2
〇霞が関二丁目2番

氏、名の順に記載し、氏と名の間に「,」（コンマ）を記入

その他	令和 2 年 4 月 1 日 スペイン国 の方式により婚姻成立、スペイン国法務省 作成の婚姻証書添付。 戸籍登録所
届出人署名（※押印は任意）	夫 外国人の署名は記入不要 印 ／ 妻 日本　省子 印

押印は任意

事件簿番号	

（届出人の連絡先及び電話番号 電話番号　+34-000-000-000 ）

※ 誤って記入した部分は横線で削除し、上部等の余白に正しく記入してください。
修正液・修正ペンは使わないでください。